



リベラルアーツ学群で学ぶ天文学は？

ひと味違うぞ！

桜美林大学 宮脇亮介

この学群が目指すこと

多様化、複雑化する現代社会では、「一つの知」を学ぶだけでは、解決できない問題が多く存在します。こういった問題に対処するため、リベラルアーツ学群では、人文科学、社会科学、自然科学を**横断する「知」**を学び、**多角的な視野と柔軟な思考力**を養います。

自分探しをしながら、自分の未来も組み立てる！

入学後に「何を学びたいか」「何を学ぶべきか」を考え、自分の専門性を模索できるのもリベラルアーツ学群の特色。自分探しのきっかけが豊富であるうえ、時間をかけながら「**自立した学習者**」へと成長することができます。
→今社会が求める人材



文系、理系という枠をはめない学習が求められている！

具体的にはどんなプログラムがあるの？

30のプログラムがあり、自然科学関係は、(天文学関係は赤字)

- ・情報科学
- ・数学
- ・物理学
- ・化学
- ・生物学
- ・環境学
- ・科学コミュニケーション
- ・ビッグヒストリー (宇宙の歴史と人類の歴史を学ぶ)
- ・データサイエンス (天体のデータを処理など)

教員には45m, ALMAなど電波望遠鏡を使った研究をしている教員のほか、惑星大気、原子核研究の教員もいます

がある。組み合わせているいろいろな学びが可能！

天文学についてどんなことが学べるの？

基礎的なことから本格的なことまで

基礎教育の**自然探究**で天文学や原子核素粒子の入門が履修できます。

専門では、物理学の基礎を学び、**天文学**を履修できます。

- ・**天文学**では、星、銀河、宇宙論などを学びます。
 - さらに、**専攻演習I, II**で天文学について実習を通して学びます。
 - ・**卒業研究**では、専攻演習での学びをさらに進め、個別の研究を行います。テーマは、基本自分で希望を出して教員と相談しながら決定していきます。
 - ・光学や電波望遠鏡のデータを用いて本格的な研究。
 - ・理科教育学に関係した研究。
 - ・博物館学に関係した研究。
- その他、博物館学芸員資格のための実習でモバイルプラネタリウムによる実習や観望会の実習なども行います。卒業生の中には、関連の大学院への進学や科学館に就職している学生もいます。

資料・募集要項(願書)のご請求・ダウンロードは大学ホームページ <https://www.obirin.ac.jp/>から請求できます。

教員の野辺山の電波望遠鏡を使った研究はここ→ <https://www.nro.nao.ac.jp/news/2022/0302-miyawaki.html>

リベラルアーツ学群の4年間

物理学プログラム

本プログラムでは、物理学を中心として身の回りの「不思議」の発見から始め、問題と仮説を設定し、モデル化を行い、検証する科学的な営みを体験的に学びます。そして、自然科学及び科学技術に対する広い視野と共に、論理的に思考する能力及びコミュニケーション能力を養い、科学技術の急速な発展に対処し得る人材の育成を目指します。具体的には大学院進学、中学校・高等学校の教員、情報通信、サイエンスコミュニケーションなど多様な分野での活躍が期待されます。

